

「鉄塔カード（第4弾）」の制作および販売開始について

2023年3月14日
北陸電力送配電株式会社

当社は、送配電事業への興味や関心をもっていただくことを目的として、この度、「鉄塔カード（第4弾：北陸3県版）」を制作し、3月20日から販売を開始しますので、お知らせいたします。

【新たな鉄塔カード】①越前嶺南線No.4 ②能登幹線No.19 ③富山婦中線No.20 ④新港幹線No.5

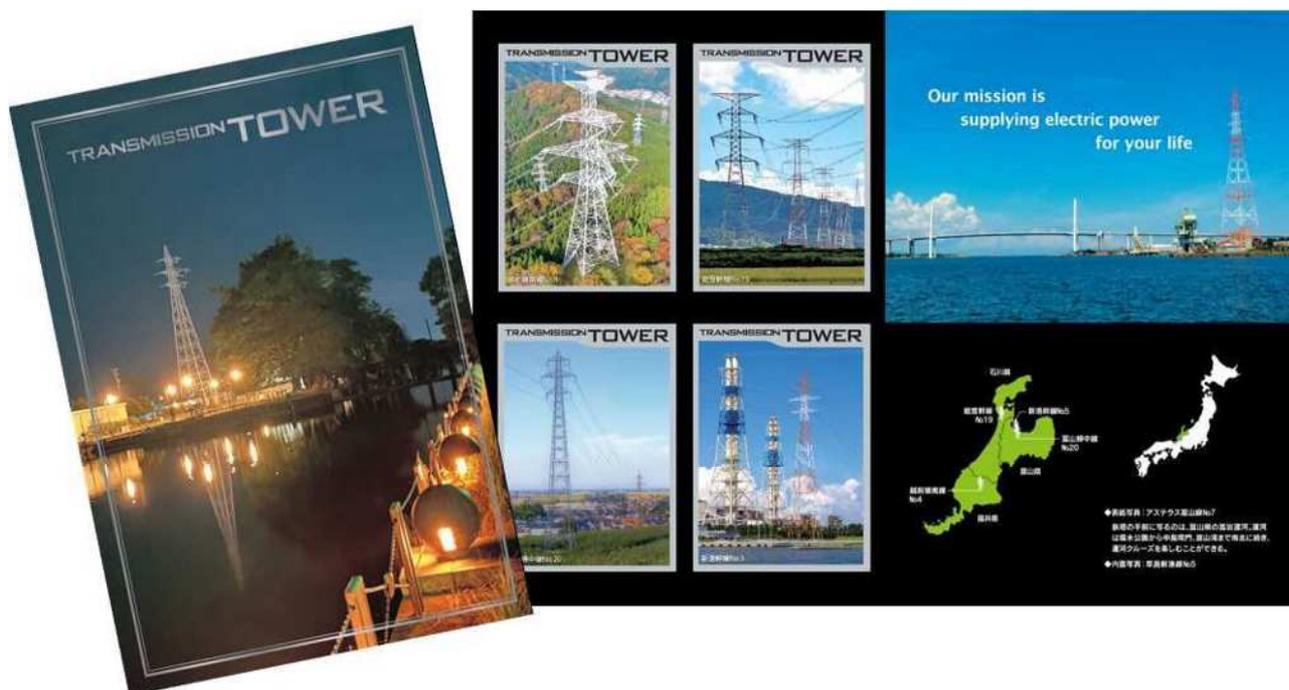
当社は、北陸エリア内の約9,200基の様々な形状・高さの鉄塔の中から、北陸地域の風景や施設と一体となった鉄塔を対象に、今回、紅葉の時期に撮影した迫力のある50万ボルト送電線や、高さ100m級の鉄塔が立ち並ぶ送電線、火力発電所の青白の煙突と赤白の鉄塔のコラボなど、各県の美しい景色に映える、バリエーションに富んだ4種類の鉄塔カードを制作しました。

また、第1弾から第3弾の制作にあわせ、数量限定で一般の方を対象に販売したところ、大変好評をいただいたことから、今回の「鉄塔カード（第4弾）」についても、500セットをインターネットおよび店頭で、3月20日より販売を開始します。

（第1弾：富山県版、第2弾：石川県版、第3弾：福井県版）

なお、制作したカードは、今後、当社やEリーグ北陸に加盟の送電工事協力会社のイベントや採用活動等でも配布する予定です。

【鉄塔カード（第4弾）イメージ】



<販売概要>

販売内容	鉄塔カード4枚（専用カードケース付き） ①越前嶺南線No.4 ②能登幹線No.19 ③富山婦中線No.20 ④新港幹線No.5
販売価格	500円（税込）
販売数	500セット販売
販売開始日	【店頭販売】3月20日より販売開始 【インターネット販売】3月20日10時より販売開始
販売店	【店頭販売】 ・アーバンショップ （富山市牛島町18番7号アーバンプレイス1F） 【インターネット販売】 ・百選横丁 https://www.hyakuyoko.com/ ※インターネットでご購入の場合は別途送料が必要になります

以上

「鉄塔カード（第4弾）」の概要

2023年3月14日

©2023|Hokuriku Electric Power Transmission & Distribution Company, All Rights Reserved. | CONFIDENTIAL

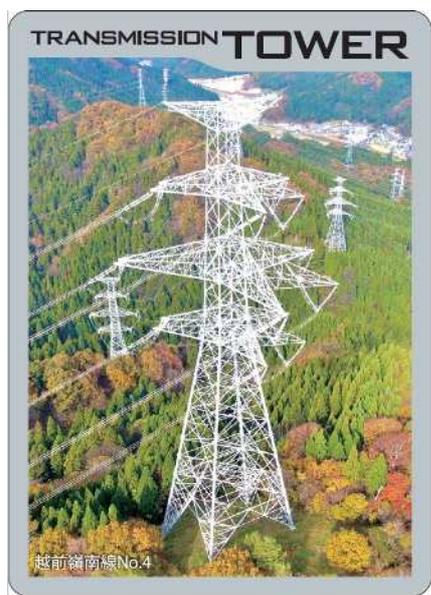
未来へ、めぐらせる。

北陸電力送配電

1. 今回新たに制作したカードの紹介（1 / 4）

1

越前嶺南線No.4



TRANSMISSION TOWER

線路名: 越前嶺南線
電圧: 50万ボルト
高さ: 85メートル
重量: 213トン

建設年(竣工): 1988(昭和63)年 ↑位置情報
所在地: 福井県福井市
鉄塔型: 耐張
電線線種: ACSR410×4導体
回線: 2回線

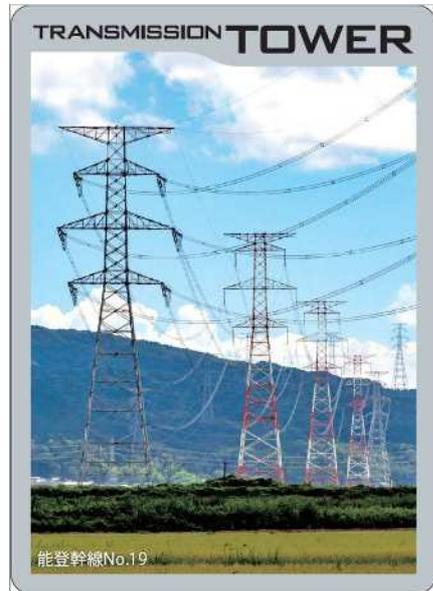
鉄塔プロフィール: 北陸と関西を繋ぐ50万ボルト送電線。運用開始時は27万5千ボルトでしたが、経済の発展に伴って電圧の昇圧工事を行い平成9年からは50万ボルト送電線の仲間入り。重量級鉄塔が豪雪地域「奥越」で勇敢に建つ姿は地元戦国武将の朝倉を思わせる。

北陸電力送配電

一財団法人
送電設備技術研究会 北陸支部

Eリーグ北陸 00000000

1. 今回新たに制作したカードの紹介 (2 / 4)

能登幹線No.19

TRANSMISSION TOWER

線路名: のとかんせん 能登幹線
 電圧: 50万ボルト
 高さ: 95メートル
 重量: 111トン

建設年(竣工): 1979(昭和54)年 ↑位置情報
 所在地: 石川県羽咋市
 鉄塔型: 耐張
 電線線種: TACSR/AC810×4導体
 回線: 2回線

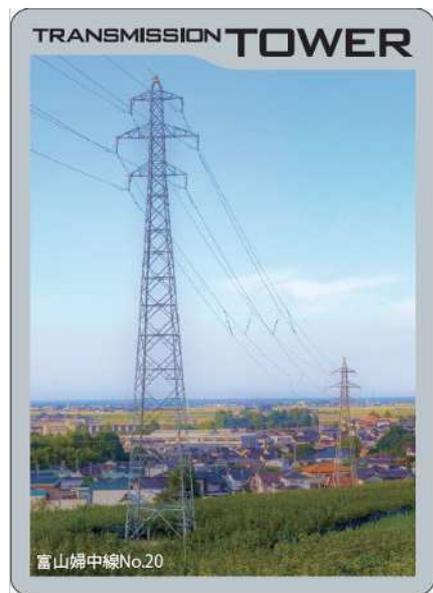
鉄塔プロフィール: 能登の大電源を運ぶ50万ボルト送電線。「UFO神話の街」羽咋市で、高さ約105mの鉄塔が平野部をUFOの道しるべのように直線的に並び、付近の邑知湯には冬になるとシベリアから多くの白鳥が訪れ、空に羽ばたく白鳥とのコラボは美しさと雄大さを感じさせられる。

北陸電力送配電

一般社団法人
送電線建設技術研究会 北陸支部

Eリーグ北陸 00000000

1. 今回新たに制作したカードの紹介 (3 / 4)

富山婦中線No.20

TRANSMISSION TOWER

線路名: とやまふちゅうせん 富山婦中線
 電圧: 6万6千ボルト
 高さ: 46メートル
 重量: 10トン

建設年(竣工): 1999(平成11)年 ↑位置情報
 所在地: 富山県富山市
 鉄塔型: 懸垂
 電線線種: TACSR/AC330×1導体
 回線: 2回線

鉄塔プロフィール: 富山県の中央を南北に貫く呉羽丘陵を縦断する送電線。名物である「呉羽梨」の梨畑に佇み、春には白と緑の絨毯を敷き詰めたような美しい梨の花に囲まれる鉄塔が見られる。呉羽梨は8月から10月にかけて実り、甘さを含んだたっぷり果汁が県外からの電工にも人気がある。

北陸電力送配電

一般社団法人
送電線建設技術研究会 北陸支部

Eリーグ北陸 00000000

新港幹線No.5

2. 制作関係者

企画制作	北陸電力送配電株式会社
制作数量	4種類×2,000セット（うち500セットを一般発売）
協賛	<p>(一社) 送電線建設技術研究会 北陸支部</p> <p>Eリーグ北陸※</p> <p>※ 送配電工事業のイメージアップに向けたPRを実施するため、2015年7月に立ち上げた、北陸電力送配電の送配電工事を実施する企業（約130社）で構成する組織。</p>

(参考) 昨年制作したカード (第3弾) について

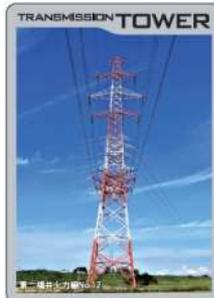
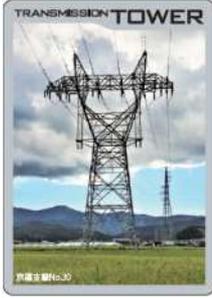
・ 福井県内の鉄塔4種類×2,200セットを制作 (うち300セットを一般販売)

京福支線No.30

第二福井火力線No.12

春江線No.15

友江線No.10



TRANSMISSION TOWER

線路名: 京福支線
電圧: 7万7千ボルト
高さ: 26メートル
重量: 6トン

建設年(竣工): 1957(昭和32)年

所在地: 福井県鯖江市

鉄塔型: 鋼鉄(角形)

電線線種: XTACR240×1導体

鋼線: 20線

鋼材のフェール: 鯖江市中心部と鯖江市を繋ぐ送電線。この鉄塔は通常1回線で使用される角形鋼鉄塔を2回線に改造した珍しいタイプ。角形鋼鉄塔は電線を水平に配列するため他の鉄塔よりも傾きが鋭く、前後の高差に決まらぬ高さがあり、角形鋼塔をかぶった大相模の行形のものである。

北陸電力送配電

00000000

TRANSMISSION TOWER

線路名: 第二福井火力線
電圧: 15万4千ボルト
高さ: 80メートル
重量: 86トン

建設年(竣工): 1995(平成7)年

所在地: 福井県坂井市

鉄塔型: 分岐引籠架(四角)

電線線種: ACSR/AC610×1導体

鋼線: 66線

鋼材のフェール: 北陸電力が送電線が多方面に枝分かれしている66線路の中心鉄塔。火力発電所、三田、福海工業団地、金津、さらには2011年小松市に向かう送電線を一半に支えるため、強度の高い鋼材が使われ、電力のある姿でこの福井平野の光景を守っている。

北陸電力送配電

00000000

TRANSMISSION TOWER

線路名: 春江線
電圧: 7万7千ボルト
高さ: 40メートル
重量: 8トン

建設年(竣工): 1967(昭和42)年

所在地: 福井県坂井市

鉄塔型: 懸垂(四角)

電線線種: ACSR160×1導体

鋼線: 20線

鋼材のフェール: 福井市に隣り着いた湖国の人口を誇る坂井市へ電気を送る送電線。この鉄塔は、福井県の名産である「あらし製菓」の原材料となるそば殻の廃りに位置するため、9月から10月にかけては白く輝きに映るそばの畑に囲まれる鉄塔の姿が見られる。

北陸電力送配電

00000000

TRANSMISSION TOWER

線路名: 友江線
電圧: 7万7千ボルト
高さ: 42メートル
重量: 11トン

建設年(竣工): 1990(平成2)年

所在地: 福井県大野市

鉄塔型: 鋼鉄(四角)

電線線種: TACSR160×1導体

鋼線: 20線

鋼材のフェール: 山々に囲まれた大野盆地を横断し、豊かさを育んだ水力発電の電気を坂井市内に供給している送電線。この鉄塔は福井県の様々な山に囲まれる場所に設置しており、この写真は日本三百名山に選ばれている磐ヶ岳の豊原台と雲空を背景に撮影した一枚である。

北陸電力送配電

00000000

以上